

カレッジ通信

編集・発行
東京建築カレッジ

授業見学
大歓迎！

TEL
03-
5950-1771

古都で木造建築の生命力を学ぶ

ちょっとハードに！

建築カレッジの「奈良宿泊研修」

保存修復の現場も見学できた！



22期 小坂哲平さん 銅賞 技能五輪全国大会

愛知県で11月15日から4日間開催された「第57回 技能五輪全国大会」（競技16～17日）の建築大工職種で、本校第22期生の小坂哲平さんが銅賞（第5位）を受賞しました。小坂さんは昨年、同大会に初出場し敢闘賞を受賞していました。同期の木下絢加さん〔株YAZAWA LUMBER〕も初出場し大健闘しました=下写真。



第23期生（2年生）の「奈良宿泊研修」（11月20日夜出発、11月21日～23日）が無事終わりました。私たちの学習を受け入れてくださったから感謝します。

本校の奈良宿泊研修は、第1期生の2年次（97年度）から一貫して実施しているビッグイベントです。奈良の国宝・重要文化財等の古建築を保存や修復の第一線の現場見学や従事される専門家の方々のレクチャーを豊富に織り交ぜ、実地で学ぶプログラムは、本校自慢の独自教育です。建築系の学校は世界中にたくさんありますが、奈良の建築をここまで深く実習している学校は他にないのではないかと思います。今年度の奈良宿泊研修では、以下の建築物を専門家の充実した解説付きで訪ねました。〔見学順〕

- ①東大寺（三月堂（法華堂）、二月堂、鐘楼、大仏殿、転害門、正倉院正倉、南大門）
- ②法隆寺（西院伽藍：五重塔、金堂、大講堂、廻廊ほか、東院伽藍：夢殿、「礼堂」*修復工事現場見学）
- ③瀧川寺社建築 瀧川昭雄会長の特別講義「古代中国の建築家が発明。魯班（ろはん）尺について」
- ④「重要伝統的建造物群保存地区」橿原市今井町の「称念寺」*修復工事現場見学
- ⑤今井町の文化財建造物の細部造作&意匠見学及び リノベーション事例の現地踏査
- ⑥當麻寺（伽藍三堂、現存する唯一の双塔（三重塔）、西南院庭園、奥院）
- ⑦唐招提寺 *「旧一乗院宸殿」修復工事現場見学
- ⑧興福寺（南円堂、三重塔、北円堂、国宝館（阿
- ⑨瀧川寺社建築 興福寺出張所 國樹彰所長による「中金堂」再建にかんする専門講義
- ⑩元興寺（極楽坊本堂、極楽坊五重小塔、禅室ほか）副住職の講義
- ⑪薬師寺（伽藍全域にかんして池田建設 石川博光所長の専門講義）、薬師寺東塔の修復の現状を確認。



今年度もミニ公開講座スタート

今年のミニ公開講座は、身近なお困りごとや、環境問題や安全・安心の町づくり、増え続ける空き家の問題などについて、建築カレッジ講師陣が楽しくわかりやすくレクチャーします。どなたでもご参加いただけます。参加無料。次回は、12月20日（金）午後7時～「昔ながらの街並みを残したい～木造と路地を活かして地震と火災から命をまもる～」

担当講師：金田 正夫さん
（一級建築士）



古い民家を改修・活用した商業施設（東京・谷中）

第21回公開講座「木造建築の未来をひらく」11月3日（日） 工学院大学 教授 後藤治さんと卒業生が本音で討論



「伝統の技の継承では「専業」にこだわらなくても良い。異業種の「兼業」があると、視野と人脈が広がり、新たな仕事につながるかも」と後藤教授

11月3日（日）開催した本校の第21回公開講座「木造建築の未来をひらく」には、約120人の参加がありました。

木造建築の伝統の継承と担い手育成の意義を主張している後藤治さん（工学院大学教授・理事長）は基調講演で、伝統の技術・技能の継承の意義を強調しつつ、和菓子のお舗、虎屋の例を紹介しながら、「進化⇨変化への対応を」と問題提起しました。

後半では本校の4人の卒業生（設計、大工、インテリア）が日々の仕事の様子や悩みを披露しながら、後藤治さんと一緒に、木造建築の未来をひらくために何をすべきか、考えあいました。

工学院大学、法政大学、日本大学などの建築学科の学生が10人近く参加したことも今回の特徴でした。

ミニニュース

●「建設研究・交流集会」で宣伝

11月17、18日、福島県いわき市のスパリゾートハワイアンズで「第26回全国建設研究・交流集会」が開催されました。

東京建築カレッジ事務局も参加し、約300人の参加者に、建築カレッジの学校紹介パンフレットを配布、本校の教育実践への理解と支援を呼びかけました。

●金田正夫講師の 新刊発売

2010年度から本校の講師をされている金田正夫さん



6、19年10
と建築叢書
チルチンび
（風土社）

住まいの環境づくり
に頼らない
や工業材料

（一級建築士）の新しい著書が発売されました。『春夏秋冬のある暮らし』機械

●実践女子大で「DIY女子」イベント。建築カレッジも参加

本校の母体、東京土建一般労働組合の日野支部は11月24日、実践女子大学 日野キャンパスで「DIY女子」を開催しました。若い女性を対象に、建築の様々なモノづくりを体験してもらうイベント。本校も昨年に続き、コーナー出展し、建築カレッジの教育の魅力アピールしました。同支部所属の第22期生 木下絢加さん、長谷部浩講師、渡辺義久理事長、須藤学事務局次長が参加しました＝写真。



17年度の本校ミニ公開講座の内容の出版で、本体1800円＋税、全127ページ）